

## (4月12日)：ベトナム株はわずかに下落

原油価格の力強い上昇は、大型株への売り圧力に対抗するには十分でなかったため、ベトナム株式は下落して週を終えた。

ホーチミン取引所のVN指数は0.31%下落し、982.90ポイントで取引を終えた。

VN指数は木曜日に0.41%上昇したが、週間で0.64%下落した。

出来高は1億5380万株で、売買代金は3.22兆ドン（1億3840万ドル）であった。

下落した株が154銘柄に対し、146銘柄が上昇したことで、市場全体はわずかに下落した。

金曜日に市場の支持材料に欠けていることから投資家心理が悪化する中で大型株の動きは低調だった。

サイゴンハノイ証券（SHS）によると、そのため投資家は市場が依然として下落トレンドにあるために、買いを手控え、市場を観察することを余儀なくされていた。

VN30指数は0.33%下落し、893.10ポイントで引けた。30銘柄の中で17銘柄が下落した。

大きく下落した銘柄は、ビンググループ（VIC）、ノブランド（NVL）、エクシムバンク（EIB）、VPバンク（VPB）、HDバンク（HDB）、サイゴンビールアルコール飲料総公社（SAB）などであった。

下落した17銘柄はそれぞれ0.2-1.6%ほど下落した。

銀行、不動産、証券、保険セクターが大きく下落し、それぞれ0.7%から1.1%下落した。

それとは反対に好調だったのは水産加工企業と石油関連企業であった。

水産加工業者はベトナムのエビ製品への反ダンピング税がゼロパーセントになるという米商務省の決定が、輸出と収益拡大に貢献することを期待して上昇を続けている。

さらに、金曜日の原油価格の高騰が、ペトロベトナムガス (GAS) ,ペトロベトナムドリリング (PVD) などの株式を押し上げることになった。

小売り、建設、IT 企業も 0.3-1%上昇し、市場の下落を和らげる働きをした。

Thanh Cong 証券 (TCSC) によると、現在の市況では VN 指数は強いリバウンドをするのではなく、バランスポイントを模索しているため、流動性は低いままで、横ばいで推移する可能性がたかくなっているとのことである。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.12%上昇し、107.70 ポイントで取引を終えた。

直近 2 営業日で 0.25%上昇している。

週間ベースでは 0.16%の下落で終えた。

出来高は 3300 万株で、売買代金は 3547 億ドンであった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。